



2025年3月2日
かながわけんなんしふ
建交労神奈川県南支部
2025年春闘No.9
2024年度推進ニュース①7通算 368号
発行責任者 小島 茂

神奈川県交運共闘3.2自動車パレード！ 快晴無風の横浜港周辺で春闘アピール

2025年春闘の山場を迎え、快晴無風の天候に恵まれた3月2日（日）、神奈川県交運共闘（自交総連、建交労、港湾労働組合、検数労連、港運海貨労協、横浜港湾労協で構成）の仲間は横浜港山下ふ頭に結集して春闘勝利に向けた決起集会と自動車パレードを実施しました。

建交労からは中央本部の福富書記次長、首都圏交運共闘の上村副議長：神田支部委員長、神奈川県本部の伊藤委員長、高橋書記長はじめダンプ・トラック・事業団の14名が参加しました（神奈川県南支部は小島委員長、清野副委員長、金崎書記長、佐藤



主催者挨拶する 富松議長（自交総連）

執行委員、赤羽特執、合同分会の大島さんが参加）。

決起集会は石井副議長（横浜港湾労協）が進行、主催者挨拶を行った富松議長（自交総連）は交運労働者の窮状打開に向けた大幅賃上げと安心・安全な交通運輸産業の実現を市民・観光客にアピールしようと呼びかけました。

来賓の挨拶では、はじめに神奈川県交運共闘の住谷議長が「春闘で10%以上の賃上げをめざす。市民の反応はかつてなく良い。参院選や首長選挙でも国民要求を実現しよう」と訴えました。続いて首都圏交運共闘の上村副議長は「トラックは昨年2024年問題にとりくんだが賃上げにはならず人手不足は変わらない。物価高を上回る賃上げをめざす」と決意表明しました。来賓の最後には日本共産党のあさか由香参議院選神奈川選挙区予定候補が「働く人の賃金が物価高騰に追いついていない。大企業には500兆円超の内部留保があるのになぜ賃金が上がらないのか。共産党は内部留保の10兆円を賃上げに回し消費税減税を求めている。皆さんと共に頑張る」と決意を述べました。

首都圏交運共闘：上村副議長の挨拶

続いて高橋副議長（建交労）が「春闘勝利と参議院選、横浜・横須賀・川崎市長選挙にも勝利して生活を守ろう」と呼びかけました。

続いて高橋副議長（建交労）が「春闘勝利と参議院選、横浜・横須賀・川崎市長選挙にも勝利して生活を守ろう」と呼びかけました。



大軍拡やめて

来賓挨拶する 春闘共闘の住谷議長



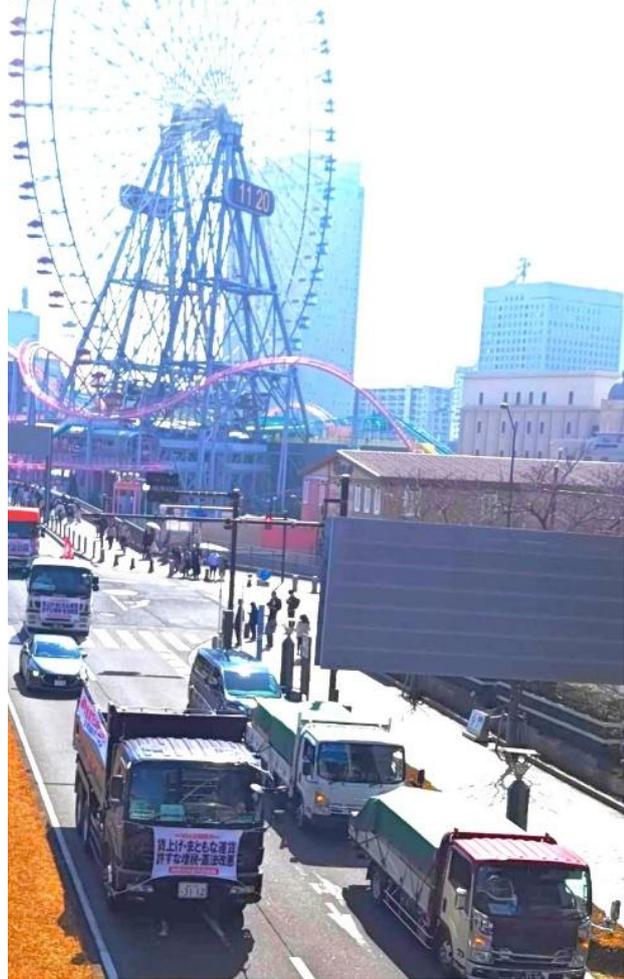
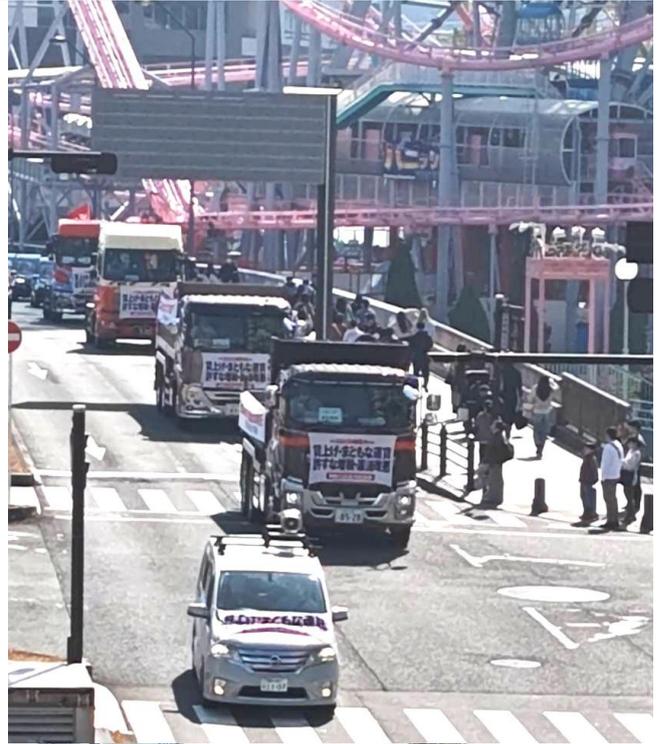
大軍拡やめて



決意を表明する 高橋副議長

共産党あさか由香参院予定候補

このあと集会は、戸倉事務局長（港湾労組）が自動車パレードのコース・注意点などを説明・確認、最後に富松議長の発声で団結ガンバローを三唱して閉会しました。パレードは神奈川県庁から“みなとみらいエリア”に向けて整然と出発しました。



山下ふ頭での決起集会・自動車パレードに参加した建交労の仲間

大幅賃上げを
勝ち取ろう!!



神奈川県交通共闘会議
2025・3・2自動車パレード